

【コメントへのリプライ】

Peter Kuznick (ピーター・カズニック／アメリカン大学教授)

Hiroko, I think the point you're making about people not understanding how horrendous nuclear weapons are is true in your country. It's true in my country. It's true in much of the world.

My friend Taka and I, Takahara-san and I bring our students to Hiroshima and Nagasaki. And they see how horrible it is. But they don't realize that's just a fraction of how horrible nuclear war would be today.

The latest studies show that if there was a limited nuclear war between India and Pakistan, in which 100 Hiroshima-sized nuclear weapons were used, that would create partial nuclear winter.

100 Hiroshima-sized nuclear weapons, the cities would burn, it would send 5 million tons of smoke, soot and debris into the stratosphere. It would circle the world within two weeks and stop the sun's rays from hitting the Earth.

That limited nuclear war would lead to up to 2 billion deaths around the world.

The reality is that there aren't 100 Hiroshima-sized weapons. There are almost 14 thousand nuclear weapons that are between 7 and 80 times as powerful as the Hiroshima bomb.

Even a limited nuclear war could end life on the planet. That's why nuclear weapons are insane. They are weapons that can't be used without killing everybody, effectively. There are a lot of studies about limited nuclear war. When they try to wargame it to program it out, they can never stop it. There's never a stopping point. So, the Russian doctrine, to use a nuclear weapon in order to show how serious they are, assuming that the West would then back down, is really also very crazy. So, when Putin makes threats about using nuclear weapons, that is as crazy as Biden making threats or anybody else making threats.

(日本語翻訳)

逐次通訳：Meri Joyce (メリ・ジョイス/ピースボートスタッフ)

高橋先生が話されていたような、核兵器の影響は本当にどういうものなのかという理解が不十分であるということは、やはり日本の場合でも言えます。私の国アメリカ、そして多くの世界の国では、残念ながらその理解はされていないと思います。

高原先生と私は、一緒に学生を広島と長崎にいつも連れて行っているのですけれども、その時にももちろん核兵器の恐ろしさについて理解します。しかし現在の核戦争の恐ろしさについてはほんの一部でさえ理解していません。

最近の調査によりますと、もし限定的な、地域的な核戦争がインドとパキスタンの間であった場合も、広島と同じ規模の核弾頭が 100 発使用された場合、ある種の核の冬になると証明されています。

その時、もし 100 発の広島と同じ規模の核兵器が使用された場合に、もちろんその都市、その街などが燃えてしまい、そして 500 万トンの煙ですとか瓦礫などが成層圏のデブリとなりまして、2 週間後には太陽の光そのものが届かないというような状況になる、という科学的な調査があります。

その限定的な核戦争というのは、世界中で 20 億人もの人たちが亡くなるという結果にもなります。

しかし、この数字というのは広島の前爆の 100 発という数字なのですけれども、現実として、今世界にある核兵器というものは 14000 発も存在しているわけなのですけれども、それぞれが広島の前爆の 70 から 80 倍のものであるという現実があります。

例えば、その限定的な核戦争があった場合でも、この地球上にある全ての生き物が事実上に終わってしまう世界になります。ですから、この核兵器というもの、それこそが本当に狂気であり、使うこともできないですし、もし使うのであればそれは全てを殺してしまうということになります。多くの調査というのは、限定的な核戦争についてのものなのですけれども、例えば、戦争ゲームの国などの中でのシナリオでは、核が使用されたしされてしまった場合に、それを止めることができないという結果に必ずなっているのです。ですので、ロシアのドクトリンというのは、私たちは深刻ですよということ、その強さを見せるために核兵器を使用するというものは、本当に非常に狂気ですし、プーチン大統領に

よる脅威というものは、他の、例えば、バイデン大統領でも、誰が核脅威の仕様について言及しても、本当にクレイジーなものである、狂気であると言えます。

(Proofreading/校正 : Hiroko Takahashi/高橋博子)